

## 保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公表)

公表: 令和 6年 3月 15日

アンケート期間: 令和6年1月15日～令和6年2月8日

事業所名 PARK

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	75%	0%	0%	25%		川口市の条例で定められた基準以上の床面積にて運営しております。集団指導室と個別指導室を活動や子どもの状況に応じて使い分け、子どもたちが安心して過ごせる環境づくりを心がけております。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	50%	0%	0%	50%		川口市の条例で定められた基準以上の職員を配置しております。また、強度行動障害支援者や保育士、教員免許所有者など有資格者の職員で構成しておりますので、事業所内に掲示しております職員紹介を御覧いただけますと幸いです。
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	67%	17%	0%	17%		階段には手すりを設置しており、昇降の際には急がず1人ずつ手すりを掴みながらゆっくりと昇降できるよう声掛けを行い、また、昇り際には職員が子どもの後ろに立ち、降りる際も子どもの前に立つことにより転倒防止に最善を尽くし事故の防止に努めております。
適切な 支援の 提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画※ i が作成されているか	100%	0%	0%	0%		
	5 活動プログラム※ ii が固定化しないよう工夫されているか	92%	0%	0%	8%		季節のイベントや工作をはじめ、毎月実施する集団活動における子どもたちの様子などから活動内容を検討しております。また、その日の学校行事などの背景、疲労度等に配慮しながら、日ごとのタイムスケジュールにつきましても柔軟に対応しております。
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	42%	17%	25%	17%	世相もあり、なかなか難しいと思うが公園等に出て広く関わりができる機会があってもいいかなどは思う。反面、それにかかる準備もわかるので不満には思っていない。	ご意見ありがとうございます。外出レクリエーション活動の日には近隣の公園に出かけ、地域の子どもたちとの遊びを交えた交流も積極的にしております。今後、ご兄弟参加のイベントなどを企画することで、さらに交流を広げられるような体験を提案していきたいと考えております。
保護者 への 説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	92%	0%	0%	8%		
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	100%	0%	0%	0%	送迎時の対面や電話で、沢山子ども様の様子を伝えてくれます。	ありがとうございます。今後もPARKでの過ごしの様子について丁寧にお伝えし、ご家庭での様子を伺いながら共有し、お子さまについて理解を深めたいと考えております。
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	100%	0%	0%	0%	迷った時に相談すると親身になって話を聞いてくれます。	個別支援計画作成に基づき面談以外にも、心配事等ございましたら、都度、面談の場を設けてさせていただきます。また、お急ぎのご相談に関しましてはお電話にて対応させていただきます。
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	17%	17%	33%	33%	個人的には保護者同士の関わりはない方が有難い。	ご意見ありがとうございます。保護者会等の形にこだわらず、保護者参加型のイベントを企画し、任意で参加できる場の設定について検討していきたいと考えております。
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	67%	0%	0%	33%	相談には迅速に対応していただいている。苦情については今までに申し出たと思ったことがないので分かりません。	ありがとうございます。苦情につきましては管理者が窓口となり、迅速、適切な対応を心がけております。また、事例があった際には内容の把握、分析、記録を行い、全職員で共有のもと再発防止に努めております。
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	100%	0%	0%	0%		
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	75%	0%	0%	25%		現在は、月初に活動予定表、主にイベント開催時にPARK通信を配布しております。今後、活動、日々の過ごし様子について、SNS等を活用し発信していければと考えております。
14 個人情報に十分注意しているか	83%	0%	0%	17%		個人情報の使用につきましては、契約時に交わした同意書を基に鍵付き書庫で厳重に保管を行っております。また、配布物や利用時の持ち物等の管理につきましても、職員で役割分担を行い、適切な管理を行っております。	
非常時 等の 対応	15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	58%	17%	0%	25%	周知されているかの点は分らないが、感染症対策の徹底や訓練が行われているのは知っているので安心している。	各種マニュアルを整備し、定期的に職員間で周知、研修を行っております。マニュアル策定や訓練実施については契約時に説明させていただいておりますが、保護者に対するマニュアル等の周知方法につきまして今後検討していきたいと考えております。
	16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	67%	0%	0%	33%		毎年5月と11月に、地震と火災を想定した避難訓練を実施しております。実施曜日や時間帯について、なるべく多くの子どもが参加できるよう配慮し、日頃から送迎時等を通して、避難場所となる青木町2丁目公園について知らせていき、非常災害に備えております。
満足 度	17 子どもは通所を楽しみにしているか	92%	8%	0%	0%	笑顔で通っています！	ありがとうございます。今後も、子どもたちから興味のあることや、やりたいこと等、過ごしについての希望を聞きながら、個々の課題に沿った活動を設け、通所をより楽しみにしていただけるよう、努めてまいります。
	18 事業所の支援に満足しているか	100%	0%	0%	0%	楽しく通っています！感謝しかありません！	今後も職員一同、子どもたちの心身の成長、サービス提供における質の向上に努める所存ですので、どうぞよろしく願いいたします。

※ i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

※ ii 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせで実施されることが想定されている。

## 放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和 6年 3月 15日

事業所名 PARK

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	100%	0%	集団指導室・個別指導室を活動毎や子どもの状況に合わせて活用し、安全に過ごせるよう適切なスペース設定をしております。	
	2	職員の配置数は適切である	100%	0%	国で定められている基準以上の職員を配置しております。	
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	100%	0%	階段には手すりを設置すると共に注意喚起の声掛けを行い、昇降時には、昇る際には子どもの後ろに職員を配置、降りる際には子どもの前に職員を配置し、転倒防止に努めております。	
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	75%	0%	日々の始業ミーティングにおいて業務内容の確認、改善事項の抽出、対応の統一化などを全職員で協議、共有し業務改善を進めるためのPDCAサイクルに取り組んでおります。	
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	100%	0%	ご記入いただいた内容について職員で協議を行った上で具体的な改善策を検討、共有し、実行することで改善に努めております。今後も定期的の実施し、より良いサービス提供につなげていきたいと考えております。	
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	100%	0%	職員間で協議し取りまとめた内容について、保護者へおたよりとして配布すると共に、ホームページ上に掲載することで公開しております。	
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	0%	100%		令和6年度実施予定です。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	100%	0%	各種マニュアルの周知や、障害特性・支援内容についての研修を定期的に繰り返し行うことで職員の理解を深めております。また、研修実施前には日々の過ごしの中から個々の課題を抽出し、研修内容に反映させることにより支援時の具体的な参考になるように意識した研修の組み立てを行っております。	
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	100%	0%	お問い合わせの際には、事業所内、支援の様子などを保護者の方に見学していただき、お話の時間を設け、お子さまの現在の状態について伺い、課題の抽出やニーズ把握のためのアセスメントを行っております。その後、お子さまに体験をしていただき、過ごし様子から、職員を含めた担当者会議を実施後、実態に即した個別支援計画(案)を作成しております。	
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	50%	50%		今後、検討していきます。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っている	100%	0%	毎月後半に職員間で提案したものと、次月の利用状況を鑑みたくて調整をすることで毎月の集団活動のプログラムの立案をチームで行っております。日々のタイムスケジュール等については子どもたちのその日の状況に応じて柔軟に対応しております。	
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	100%	0%	活動プログラムが固定化しないよう、子どもたちの過ごし様子や、学校行事、月ごとの背景、特徴を捉えた上で、季節の工作や集団活動の内容の調整に努めております。	
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	100%	0%	個別課題・集団活動を組み合わせ、その日や曜日ごとの特徴を捉えながら、興味や希望もきめ細かく取り入れることで、子どもたちがより積極的に取り組めるような課題を設定しております。	
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	100%	0%	保護者面談を通して、ご家庭や学校などの様子を共有し、課題抽出を行った上で、個々に合わせた個別・集団活動、家族支援、地域連携等の方針を担当者会議で検討し、個別支援計画を作成しております。また、同意していただいた個別支援計画書を基に、日々の子どもたちとの関わりに反映させております。	
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	100%	0%	前日や直近の子どもたちの様子や課題への取り組み状況の共有を行い、個々の背景を意識した上で、その日に担当する子どもの設定やリーダーを決め、支援の内容やタイムスケジュール、役割分担等について始業ミーティングにて確認をしております。	

16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	100%	0%	支援終了後には、その日の過ごしの中での出来事や子ども同士の関わり等、気になる様子について情報共有を行い、気づき等について振り返る時間を設け、翌日以降の支援に繋げております。	
17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	100%	0%	各職員がその日に担当した子どもについて、支援記録を作成しております。子どもの様子だけでなく、具体的なやり取りや、発言等も記録することにより、職員自身の支援を振り返る機会とし、支援の検証・改善につなげられるよう、努めております。	
18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	50%	50%	支援の経過や、ご家庭、学校等の様子について現在の状況を把握するために保護者面談、職員全体で協議、評価、修正などのモニタリングを少なくとも6か月に1回行い、現在の子どもの状態に即した課題、支援方針となるよう計画の見直しを行っております。	
19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせる支援を行っている	100%	0%	子ども1人ひとりの課題に沿った活動内容をガイドラインの総則の基本活動を基に個別・集団活動の中で複数組み合わせる支援を設定し、繰り返し調整を重ねていくと共に、子どもの権利や尊厳、心身の育ち、社会化を見据えた支援を行っております。	
20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	100%	0%	児童発達支援管理責任者が参加し、PARK利用時の子どもの様子、支援時の配慮や、環境設定等についてお伝えし、また、他機関での様子について伺い情報共有を行いながら、今後の支援に反映させるように心がけております。	
21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	100%	0%	利用開始の際には、学校(学級担任)へご挨拶をし、送迎時に係る情報共有の連絡調整を行っております。また、保護者を通じて月ごとの下校時刻や行事について確認し、毎日行う始業ミーティングの中で送迎担当者、添乗員と送迎時の安全に対する周知や緊急時の対応方法についての確認も行っております。	
22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている	75%	25%		現在、該当する子どもは在籍しておりませんが、てんかん発作など急変が想定される子どもに関しては、ご家庭、提携医療機関への緊急時連絡体制の整備、確認を行っております。
23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	100%	0%		現在は、保護者から伺ったお話から状況把握に努めておりますが、今後は就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等に情報提供を依頼し、子どもや保護者が安心して利用できる環境を整えられるよう、取り組んでいきたいと考えております。
24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している	25%	75%		現在まで学校を卒業する学年の子どもは在籍しておりませんが、今後、子どもの卒業時には他関係機関、障害福祉サービス事業所への「支援移行会議」を積極的に働きかけ支援内容のスムーズな移行を心がけたいと考えております。
25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	25%	75%		研修機会への参加がしやすくなるよう、内容の周知や勤務体制を調整していきます。
26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	75%	25%	学校休校日に行っている公園遊びの際に地域の子もたちと交流することができています。順番を待つことや譲り合うことなど、ルールについて明確に提示しながら、今後も遊びの共有を行えるような活動について提案していきたいと考えております。	
27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している	50%	50%	障害福祉課主催の放課後等デイサービス事業所連絡会には児童発達支援管理責任者が積極的に参加しております。研修の受講や、他事業所との交流を行い、参加した内容について全職員に周知することで、地域情勢の把握や健全な運営に必要な倫理綱領・行動規範等について理解を深めております。	
28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	100%	0%	送迎時や連絡帳を活用し、日々の過ごしの様子や取り組み内容、子ども同士の関わりについて、保護者へ丁寧にお伝えしております。また、ご家庭の様子等についても伺うことで、子どものご家庭での近況や発達の状況、課題についての理解を深められるよう、心がけております。	
29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている	100%	0%	定期的な保護者面談を通じて、PARKでの声掛けの方法や環境設定などをお伝えし、参考にさせていただきながら、無理のない範囲でご家庭でも取り入れていただけるような取り組みを行っております。	

保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	100%	0%	見学時及び契約時に、該当書類の読み合わせを行いながら丁寧な説明を心がけております。また、重要事項について事業所内に掲示することで来所時に確認していただけるようにしております。	
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	100%	0%	定期的に保護者面談を実施し、保護者から困り事、悩み等のお話を伺っております。それ以外にも心配事等があれば随時相談の場を設けております。また、緊急な場合につきましては、お電話にて対応しております。	
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	0%	100%		今回のアンケート結果を踏まえ、保護者会等の形にこだわらず、保護者参加型のイベント等を企画し、任意で参加できるような場の設定について検討していきます。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	100%	0%	管理者が受付窓口となり、迅速かつ適切に対応できるよう心がけております。また、内容につきましては、細かく記録をとり、全職員で事項に対し協議、共有し、徹底した対応を行うことで再発防止に努めております。	
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	100%	0%	現在は、月初に活動予定表、主に行事毎にPARK通信を発行しております。今後、SNS等を活用し、日々の活動の様子についても発信していければと考えております。	
	35	個人情報に十分注意している	100%	0%	個人情報保護マニュアルに則り、個人情報が含まれた書類を鍵付きの書庫に保管することや、子どもの持ち物等の管理を職員で役割分担して行うこと等、適切な管理に努めております。	
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	100%	0%	1人ひとりの特徴を捉えた視覚表示等を用いることで子どもが受け取りやすく理解しやすいような関わりを行い、意思疎通の獲得を心がけております。また、保護者に対しても視覚表示ツールの内容をお伝えすることで共通認識のもと、子どもたちがどの場面においても困ることなく安心して表現できるような配慮に努めております。	
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	0%	100%		今後、PARKで行う避難訓練等に参加のご協力を依頼するなど、地域に対する開かれた事業所運営を意識した取り組みを検討していきたいと考えております。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	100%	0%		各マニュアルを策定し、職員に対してはマニュアルの周知だけでなく、各対応時の捉え方、考え方、動き方を目的とした研修を年間計画に沿って定期的実施しております。保護者の方に対して、契約時にマニュアルの策定や研修の実施についてご説明しておりますが、今後内容の周知方法について検討していきます。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	100%	0%	毎年5月と11月に利用時の地震・火災を想定した避難訓練を実施、記録を行い、管轄の消防署へ報告しております。今後も定期的実施すると共に、消防署へ協力を依頼する等、内容についても工夫し、災害発生時に落ち着いて行動できるよう、訓練を行っていきます。	
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	100%	0%	虐待防止委員会にて研修内容を検討した上で、虐待防止マニュアルや自己チェックシートを基に、定期的に研修を実施しております。動画資料等を活用し、虐待を身近に感じることができ、かつ、日々の支援に即した内容を取り入れられるよう、対応しております。	
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	100%	0%	やむを得ず身体拘束を行う緊急性、必要性が生じる可能性を有する子どもの保護者に対しては事前に十分な説明のもと了解を得た上で個別支援計画に記載いたします。また安全確保のための身体拘束を必要とする事項が発生した場合、マニュアルに沿って(記録を含め)適切に対応しております。	
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	75%	25%	現在、食物除去を必要とする子どもは在籍しておりませんが、軽度のアレルギーのある子どもについては、定期的に保護者と確認を行い、おやつ等の提供内容に細心の注意を払っております。	
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	100%	0%	ヒヤリハット事例集を作成するだけでなく、事例が発生してしまった際にはその都度、全職員による背景の把握や原因の究明について振り返り、対応策を協議、共有することにより再発防止に努めております。	